



福祉施設対策委員会 ニュース

No2012-01
2012年
10月1日

第1回福祉施設対策委員会報告

全日赤第67回定期全国大会で承認された対策委員による2012年度第1回福祉施設対策委員会を9月29日(土)13:30から30(日)10:30にかけて、本部会議室にて開催しました。

台風接近のため予定の時間を短縮しての会議となりましたが、会議では、まず2012年度の委員会役員体制を議論し、引き続き対策委員長に医療センター乳児院の櫻井氏を、副対策委員長に釧路さかえ保育園の原氏を選出しました。次に本部からの報告と各単組からの取り組み報告がなされ、2日目は大会決定に基づく2012年度の対策委員会の具体的活動として日程のみ決めました。

対策委員会ニュース予定

① 第2回福祉施設対策委員会

&福祉施設単組代表者会議

2013年2月17日(日)～18日(月)

※本社福祉課との労使協議会を予定します。

② 第3回福祉施設対策委員会

2013年5月10日(金)～11日(土)

※場所は大阪で、施設見学も予定します。

③ 医労連交流集会&厚労省交渉

2013年6月初旬ごろ

号数	発行予定日	内容
No 2	11月1日	武蔵野(保)
No 3	12月1日	医療センター(乳)
No 4	1月1日	富山(乳)
No 5	2月1日	松本(乳)
No 6	3月1日	松江(乳)
No 7	4月1日	釧路さかえ(保)
No 8	5月1日	子供の家
No 9	6月1日	大手前整肢学園

※担当者は月末までに原稿を事務局に送ってください。

各単組
の取組

大阪赤十字病院附属 大手前整肢学園



通園部廃止の動き、父母の訴えで押し戻す。

園長から職員に対して、6月29日「通園を閉鎖する」と通知され、父母に対しても「他の園に移ってもらうよう」説明したようで、急な話に父母たちは激怒しました。これは政府が6月20日に多くの反対意見を無視して成立させた「障害者総合支援法」に対応し、「医療型」を選択したことに端を発しています。しかし法律でも平成27年までに選択すれば良いことになっているにもかかわらず、施設が早々に結論づけ一方的に通告するようなやり方に非難が集中しました。結果、父母の訴えに押され「平成27年までは今までどおりとする」と施設が答えました。

誘い続けることが大事、組合員増えました。

若い3年目の看護師さんなんですが、いくら組合加入を呼びかけてもはぐらかされてきました。その人は、他の日赤病院に友人がおり日頃から待遇の差に不満を抱いていました。あるとき、その不満について切々と話してくれたので「ぜひ組合に入って、情報を執行部に教えてあげてほしい。処遇改善のためにも頑張っていこうよ」と訴えました。別の日に組合役員が声をかけると加入してくれました。不満や要求に耳を傾け、諦めずに訴え続けることが大切だと感じました。